



SDGsな一杯を求めて

～コーヒーを通じた国際協力と、有機栽培技術の可能性～

会場

環境総合管理機構 守山農場 (JR野洲駅より約5km)

日時

5/28 (土)

見学ツアー時間 (要申込)

【1回目 12:00～14:00 2回目 14:30～16:30】

定員
各30名

参加
無料



コーヒー農場見学
環境についての取り組み



コーヒーと国際協力



エチオピア
コーヒーセレモニー



主催：JICA関西

共催：株式会社 環境総合管理機構

ツアー内容

1回目 12:00~14:00 / 2回目 14:30~16:30

コーヒーと国際協力

コーヒーの木から見える世界

コーヒーはどんな国でどのように生産されているのでしょうか。長年産地で技術指導に携わってきたJICA専門家の田代さんから、コーヒーの基礎情報と国際協力についてお伝えします。



田代司(たしろつかさ)さん
JICA専門家。ジンバブエの市場志向型農業(SHEPアプローチ)プロジェクトの長期専門家(園芸)として赴任中。15年程コーヒー栽培技師としてドミニカ共和国、中国、メキシコ等で栽培指導を行う。



農場見学と環境への取り組み

タイミングが合えばコーヒーの白い花が見られるかも！

コーヒーノキの栽培農場を見学し、苦労話も交えながら環境に優しい農業への取り組みについて紹介します。また土壌微生物を用いた耕作不適土壌での栽培技術の研究など、農業からSDGs達成に向けた最先端の取り組みを紹介します。

エチオピアコーヒーセレモニー体験

エチオピアの文化へようこそ！

日本に茶道があるように、コーヒーが生まれた地エチオピアではコーヒーセレモニーというおもてなしの文化があります。生豆を煎る豊かな香りに包まれるエチオピア式のおもてなしを体験してみませんか？



担当：CHEKA
京都からアフリカの文化発信をしている学生団体

ツアー以外の時間帯に農場を見学することも可能です(10:00~16:30)

アクセス

環境総合管理機構 守山農場

〒524-0212 滋賀県守山市服部町1806-1

[地図はこちらをクリック
\(Google map\)](#)



<お車でご来場の方>

駐車スペースが限られていますので、お車で来られる際は必ず申込フォームにご記入ください。

<公共交通機関でご来場の方>

JR野洲駅から野洲市コミュニティバス「おのりやす」でご来場ください。最寄りのバス停「乙窪工業団地北口」より徒歩10分です。ツアーに合わせた発着時間は以下の通りです。

ルート	野洲駅南口 発	乙窪工業団地北口 着	開始時間
あやめ	11:05	11:26	12:00
祇王・中里	11:08	11:24	
祇王・中里	13:35	14:13	14:30
安治	13:54	14:13	

お申し込み

下記のURLまたはQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/2Kri9UM3fc>



申込締切 **5/26(木)**

※定員に達し次第締め切ります

<お問い合わせ> JICA滋賀デスク 桂

TEL: 080-8506-3713

E-mail: jicadpd-desk-shigaken@jica.go.jp

- ・ご参加をいただくにあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策へのご協力をお願いいたします。
- ・ウイルス感染が広がるなど、状況により中止とする場合もあります。